

The logo for Doppel Ganger, featuring the brand name in a bold, white, sans-serif font on a black rectangular background.

ターポリンホルスターバッグ2

取扱説明書

DBT544

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。またお読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認ください。ようよろしくお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。外装用の袋は、乳幼児や小さなお子様にとって窒息の危険がともないます。開封後は速やかに処分してください。

本製品はウエストへ装着するためのホルスターバッグです。本来の用途以外では使用しないでください。製品に関する最新の情報、サポート情報等は、ホームページでご確認いただけますので、定期的にご覧ください。

Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product. This product is designed and manufactured for use in Japan only We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan. The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product. The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.



警告

死亡または重症などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 使用前に各部パーツが適切に接続されていることを確認してください。部品がはずれたり、緩んだベルトが引っかかると、事故につながる恐れがあります。
- 本体およびベルト類にほつれなどの破損が見受けられる場合、直ちに使用を中止してください。
- 法定速度以上での使用はお避けください。
- 乳幼児や小さなお子様の手の届くところで保管しないでください。窒息の危険がともないます。



注意

傷害を負う可能性または物理的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品は防水加工を施しておりますが、完全防水仕様ではありません。雨天時での長時間の使用や雨量などによって浸水する場合があります。
- 高温・多湿の環境で長時間、他の素材と密着させると、色移りが生じる可能性があります。
- 鋭利なものをいれたり、強い衝撃を加えると破損する原因となります。取り扱いには十分にご注意ください。
- 荷物の無理な押し込みやかたよった入れ方は、製品の破損の原因となりますのでお止めください。
- 生地や各部の縫製は、無理な力を加えるなど乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。
- 製品をストーブなど熱源のそば、直射日光の当たる高温の場所などに放置しないでください。変形、変色、引火の恐れがあります。
- ファスナーの開閉は両手でゆっくり行ってください。勢いよく開閉したり無理な方向へ引っ張るとファスナー破損の原因となります。

メンテナンス・廃棄方法

- 製品が濡れた場合は、乾いたタオルなどで水分を拭き取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾かしてください。変色や生地の劣化、ニオイの原因となります。
- 汚れを落とす際は、水分を含んだぞうきんを使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
- 廃棄の際は各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

品質表示

容量：3L

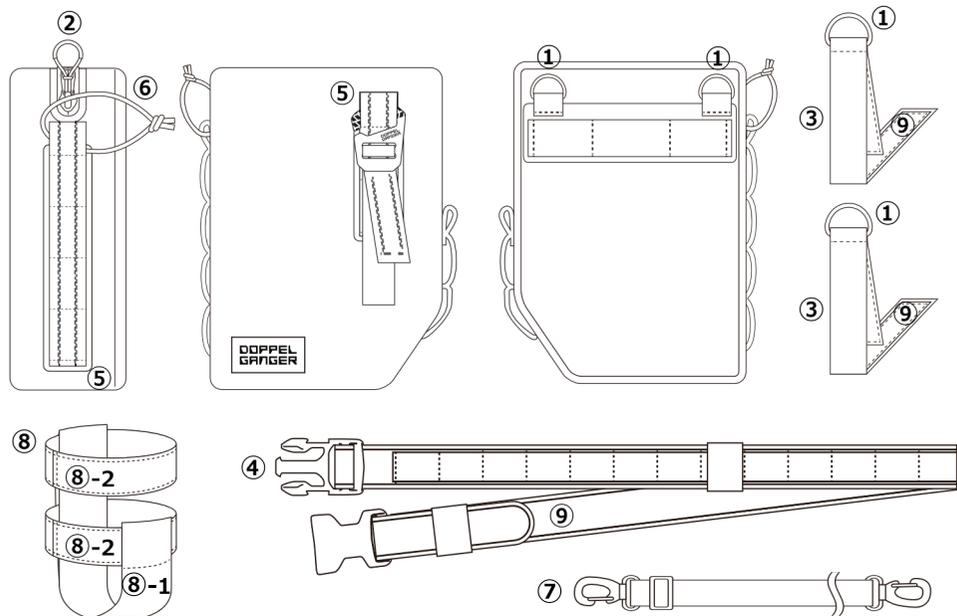
材質：ターポリン

最大積載重量：2kg

生産国：中国

各部名称・付属品

必要な部品が揃っていることを確認してください。

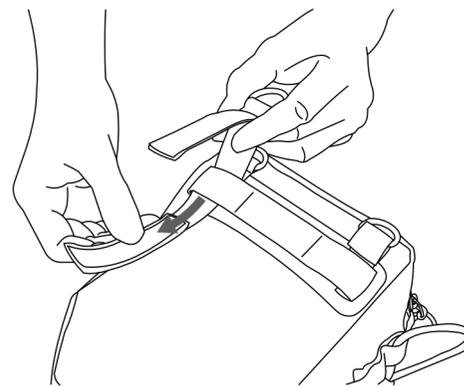


- ①Dリング
- ②防滴ファスナー
- ③ストラップベルト×2
- ④タクティカルベルト×1
- ⑤グローブホルダー
- ⑥バンジーコード
- ⑦ショルダーベルト×1
- ⑧ボトルホルダー
 - ⑧-1 センターパーツ×1
 - ⑧-2 ボトルバンドベルト×2
- ⑨面ファスナー

ストラップベルトの通し方

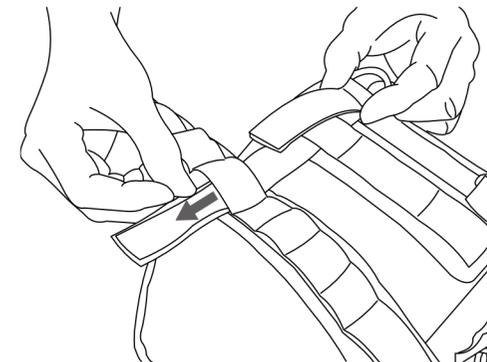
1 バッグ背面にストラップベルトをとおす

バッグ背面のデジチェーンにストラップベルトを通します。



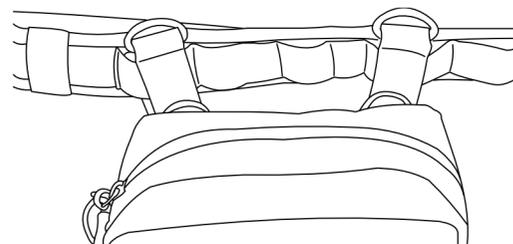
2 タクティカルベルトも一緒に接続する

1.に続いてタクティカルベルトのデジチェーンにストラップベルトを通し、面ファスナーで固定します。



3 本体とタクティカルベルトの接続完了

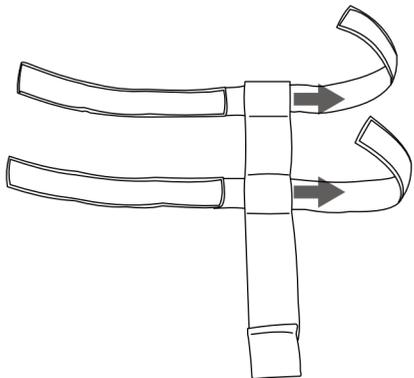
もう一本のストラップベルトも同様に固定し、バッグ本体とタクティカルベルトを接続します。



ボトルホルダーの装着方法

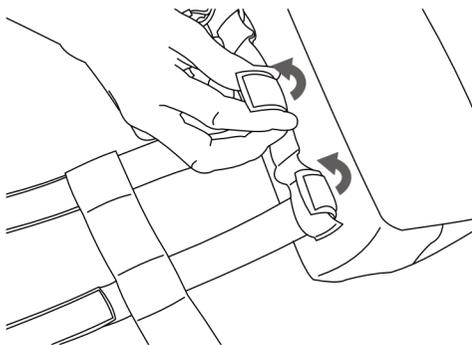
1 ボトルホルダーを組む

ボトルホルダーのセンターパーツに、ボトルバンドベルトを通します。



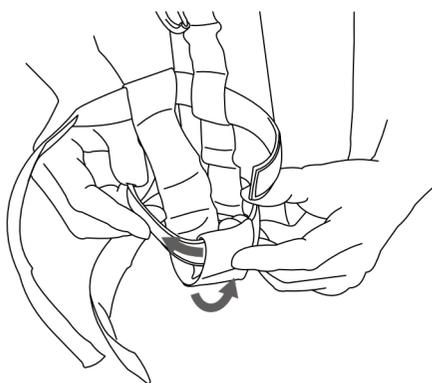
2 本体と接続

1.に続いてバッグ側面のデジチェーンにボトルバンドベルトを通します。



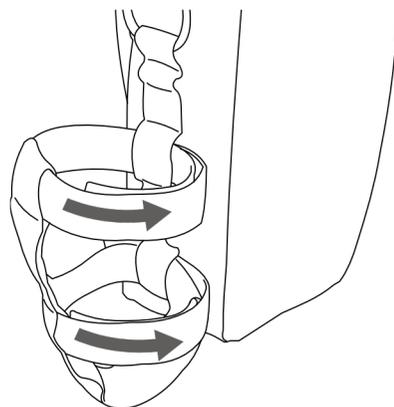
3 ボトルホルダーの整形

下のボトルバンドベルトの先端を、センターパーツの先端に通します。



4 各部の調整

ボトルホルダーをバスケット状に整え、ボトルバンドベルトの面ファスナーを固定します。



警告

- ボトルホルダーは容器のサイズに合わせて調整してください。構造上、ゆとりが大きいとボトルが抜ける場合があります。また、ボトルのネックをバンジーコードで固定することでより抜けにくくなります。

タクティカルベルトの長さ調整

1 長さ調節

タクティカルベルトは両端の面ファスナーを使って長さを調整することができます。

